

## 前期基本計画 平成27年度 政策方針評価書

政 策： 01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

担当部長職・氏名	市民環境担当部長 畑村政行
----------	---------------

1. 政策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人一人が、自ら「住みよい地域とは」を考え、思いやりと協力の気持ちを持ち、地域や仲間と関わって行動できている状態を目指します。</li> <li>・目標づくり（人と地域を知る）→人のつながりづくり（結い、絆）→行動（自ら、地域）→幸福感</li> </ul>
--	---

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 地域活動に参加している人の割合 単位 %	48.3	50	51.5	53	55	56.5	E	
			47.8	-	-	-	-	△6.1	
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	E	
			57.6	-	-	-	-	△37.8	
	単位								

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 01010000 人と人がつながる「場」づくり 地域活動に参加している人の割合 単位 %	48.3	50	51.5	53	55	56	D	
			47.8	-	-	-	-	△6.5	
2	幸福 01010000 人と人がつながる「場」づくり 地域のお祭りや行事に参加した回数 単位 回	1.84	2	2.3	2.6	3	3.2	D	
			1.66	-	-	-	-	△13.2	
3	暮らし 01020000 安全・安心なまちづくり 自主防災組織訓練参加者数 単位 人	2,625	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	D	
			1,682	-	-	-	-	△39.7	
4	幸福 01020000 安全・安心なまちづくり いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69	70	71	72	73	A	
			72.5	-	-	-	-	88.1	
5	暮らし 01030000 環境への意識づくり 豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合 単位 %	79.2	79.5	80	80.5	81	81.5	D	
			77.3	-	-	-	-	△82.6	
6	幸福 01030000 環境への意識づくり 定期的に自然と親しむ機会を持っている人の割合 単位 %	47.9	48	50	52	54	56	A	
			45.9	-	-	-	-	△24.7	



## 前期基本計画 平成27年度 政策方針評価書

政策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

担当部長職・氏名	市民環境担当部長 畑村政行
----------	---------------

## 2. 政策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりのルールとなる「滝沢市地域コミュニティ条例」を制定し、理解を深めるように地域別懇談会を実施するなど行いました。</li> <li>・地域交流の場となる交流拠点複合施設の運営管理の検討を行い、指定管理者を選定しました。</li> <li>・男女共同参画推進計画を「たきざわ輝きプラン2」としてまとめ、推進を図りました。</li> <li>・防災意識の啓発を行い自主防災組織の育成支援を行いました。</li> <li>・安全、安心なまちづくりのために交通事故防止活動等を行いました。</li> <li>・環境に配慮した地域づくりのためボランティアや地域リーダーの育成を推進しました。</li> <li>・住民情報の適正な維持管理を行うことができました。</li> </ul>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりのルール化と地域別計画の周知</li> <li>・自主防災組織体制の整備</li> <li>・地球温暖化対策への啓発</li> </ul> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりについては、11地域の地域別計画を冊子にまとめ、地域コミュニティ条例とともに周知を行いました。</li> <li>・自主防災組織については、市や地域各の防災訓練において防災知識の普及啓発を行い、防災意識の高揚を図りました。</li> <li>・温暖化対策については、啓発活動を行いました。</li> </ul>	

## 3. 政策の実現に向けて平成27年度実施後での変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取り組みの継続
<p>【外部要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な地震災害などによる防災への関心の高まり</li> <li>・ごみの広域処理の取り組み</li> </ul> <p>【内部要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流拠点複合施設の供用開始</li> <li>・公共施設（集会所）の老朽化</li> <li>・消防団員の減少</li> </ul> <p>【環境変化と対応の認識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地震災害を想定した防災訓練を実施するなど、防災意識をより高めていく必要があると考えます。</li> <li>・広域のごみ焼却場を1つに集約することを周知するとともに、家庭ゴミの減量化意識を高める必要があると考えます。</li> <li>・「ビックルーフたきざわ」を地域づくりの核としていろいろな活動がこの施設を中心に行われることが肝要です。</li> <li>・公共施設等の修繕計画（ファシリティマネジメント）をたて施設の延命化をしなければならないと考えます。</li> <li>・いろいろな機会を捉えて消防団員の確保を行っていく必要があります。</li> </ul>	

## 4. 政策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの市民が地域づくり活動に参加し、地域づくりが定着するよう活動の支援をしていきます。</li> <li>・交流拠点複合施設を中心とした多様な活動が展開され賑わいが創設されるよう取り組みます。</li> </ul> <p>【引き継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり活動の支援方策</li> <li>・交流拠点複合施設の活用</li> <li>・防災意識の高揚</li> </ul>	

